

2020年に向けた実行プラン ポケット版



- コンパクトなB6サイズ
- かわいいキャラクターが3つのシティを解説
- イラストや写真を使ってわかりやすく編集
- 暮らしに役立つ情報も掲載

2020年に向けた実行プラン ポケット版

3羽のファーストペンギンたちが
3つのシティを解説します！



セーフ



ダイバー



スマート

セーフシティ

セーフシティ

英語の「Safe」は「安全な・安心な」という意味。
「セーフシティ」は、都民の毎日の生活を守る、災害から命や財産を守る、そして、活気とにぎわいにあふれる都市という意味なんだ。



もっと安全、もっと安心、もっと元気な首都・東京

- 無電柱化の推進 ⇒ P. 4
- 倒れない・燃えないまちの形成 ⇒ P. 5
- 地域防災力の向上 ⇒ P. 6
- 豪雨対策の推進 ⇒ P. 7
- 都市インフラの維持管理・更新 ⇒ P. 8
- テロ対策の強化 ⇒ P. 9
- 多摩・島しょ地域のまちづくり ⇒ P. 10



無電柱化の推進

東京都無電柱化推進条例案（仮称）の策定
【2017年度】

電柱の新設を禁止
都道全線（約2,200km）を指定 【2017年度】



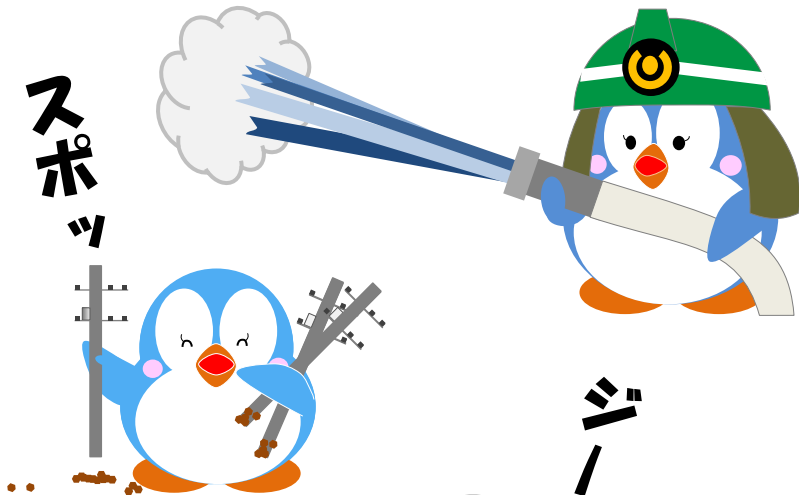
東京23区での、国道、都道、区道を含めた無電柱化率は7%程度（2015年度末現在）で、海外の主要都市（ロンドン・パリ・香港は100%）と比較すると大きく差が開いています。

地震の時でも道路を塞がず、美しく安全で歩きやすい街にする、無電柱化に向けた取組を進めます。

- 都が管理する道路を対象に、無電柱化を計画的に進めていく方策などを盛り込んだ条例案を策定します。
- 区市町村道への財政・技術支援を拡充します。
- 防災都市づくりや民間開発と連携した無電柱化を促進します。



スポッ



ッポ



ダイバーシティ

ダイバーシティ

英語の「Diversity（多様性）」と「City（都市）」の2つの言葉を1つに合わせた言葉が「ダイバーシティ」。だから、「ダイバーシティ」には、誰もがいきいきと生活できる、活躍できる都市という意味をこめたよ。



誰もがいきいきと生活できる、活躍できる都市・東京

- 子供を安心して産み育てられるまち ⇒ P.12
- 高齢者が安心して暮らせる社会 ⇒ P.13
- 医療の充実・健康づくりの推進 ⇒ P.14
- 障害者がいきいきと暮らせる社会 ⇒ P.15
- ライフ・ワーク・バランスの充実 ⇒ P.16
- 女性の活躍推進 ⇒ P.17
- 高齢者の雇用就業の促進 ⇒ P.18
- ユニバーサルデザインのまちづくりの推進 ⇒ P.19
- すべての子供たちの可能性を広げる教育 ⇒ P.20



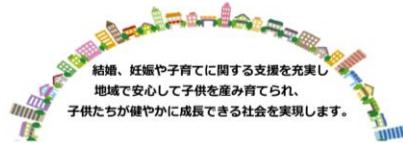
子供を安心して産み育てられるまち

保育サービス利用児童数
7万人分増【2016年度から4年間】



待機児童の解消【2019年度末】

2016年4月現在の保育サービス利用児童数は、前年から14,192人分増加し、261,705人となりましたが、保育ニーズの増大により、待機児童数は前年から652人増の8,466人となっています。



結婚、妊娠や子育てに関する支援を充実し
地域で安心して子供を産み育てられ、
子供たちが健やかに成長できる社会を実現します。

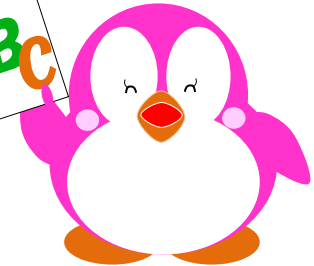
- 多様な保育サービスの拡充に向けて、整備費等の補助、公有地活用、長時間預かり保育を行う幼稚園の支援、企業による保育施設設置のサポート等を行います。
- 宿舍借り上げ支援、キャリアアップ補助の実施など保育人材の確保・育成・定着を支援します。

- 妊娠・出産・子育ての切れ目ない支援の充実や、子供の居場所の確保に取り組む区市町村を支援します。



これまでの賃金改善分とあわせて、保育士1人当たり月額44,000円相当の改善を図るよ！
(平成29年度予算案)

PENGUIN



スマート シティ

スマートシティ

英語の「Smart」は「活発な・洗練された」という意味。
「スマートシティ」は、成長を続け活力にあふれる、
世界に開かれた、環境先進都市・国際金融・経済都市と
いう意味だよ。



世界に開かれた、環境先進都市、国際金融・経済都市・東京

- スマートエネルギー都市 ⇒ P.22
- “もったいない”意識の定着 ⇒ P.23
- 快適で自然を感じられる都市 ⇒ P.24
- 国際金融都市・東京の実現 ⇒ P.25
- イノベーションの創出・中小企業支援 ⇒ P.26
- 世界に冠たる観光都市・東京の実現 ⇒ P.27
- 芸術文化の振興 ⇒ P.28
- 陸・海・空の交通ネットワークの形成 ⇒ P.29
- 多様な機能を集積したまちづくり ⇒ P.31



スマートエネルギー都市

都有施設のLED照明普及率
おおよそ100%【2020年度】
都内のエネルギー消費量
2000年比38%削減【2030年】

都内の家庭でのLED電球普及率は約58%（2014年10月）です。
東京はエネルギーの大消費地で、CO₂を大量に排出しています。

世界をリードする“スマートエネルギー都市”に向け、LED
照明の一層の普及、積極的な省エネルギー対策、製造段階か
らCO₂を排出しない水素の利用を進めていきます。

- 家庭へのLED電球の普及、ビルや工場における
LED照明の導入促進、都有施設の率先導入を進めます。

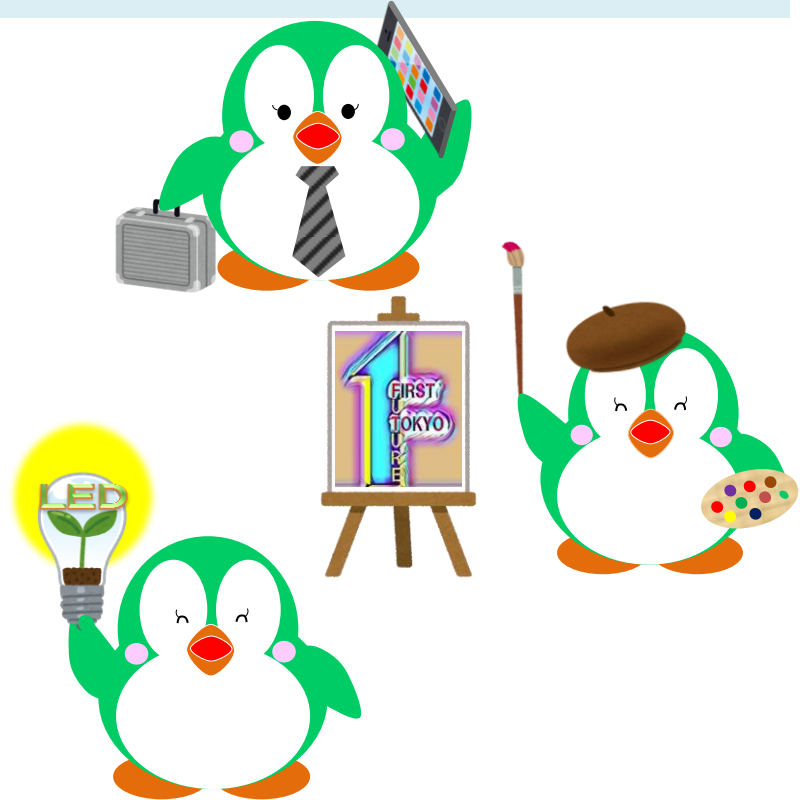
- エコハウスの普及、ビルや工場におけ
る省エネルギー対策、都有施設のゼロ・
エネルギー・ビル化を推進します。

■ 東京2020大会に向
けて、CO₂を排出
しない水素の利用を
研究していきます。



LED電球の普及はどのようにするの？

家庭での普及に向けて、指定の電気屋さんへ家にある白熱
電球を2個持っていけば、LED電球1個と交換する取組
（LED電球100万個）を始めるよ。（平成29年度予算案）





**都庁案内コーナー、都の事業所、
区市町村の窓口などに置いています！**

FIRST

TOKYO

**都民ファーストでつくる
「新しい東京」**

～2020年に向けた実行プラン～

